

平成18年8月25日

保護者 各位

県立小川高等学校長  
県立小川高等学校PTA会長  
鹿島鉄道対策協議会会長

### 鹿島鉄道利用促進についてのお願い

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、鹿島鉄道につきましては、沿線の7高等学校（石岡第一、石岡第二、石岡商業、小川、玉造工業、鉾田第一、鉾田第二）の生徒の大切な交通手段であります。少子化やマイカーの普及等に伴い、利用者が大幅に減少しており、その経営は大変厳しい状況となっております。

沿線4市（石岡市、小美玉市、行方市、鉾田市）及び茨城県では、鹿島鉄道対策協議会（会長：石岡市長）を設置し、平成14年から、鹿島鉄道に対する公的支援や利用促進事業を行い、その存続を図ってきたところですが、本年3月には鹿島鉄道株式会社から、来年4月1日を廃止予定とする「事業廃止届」が出されたところです。

このため、鹿島鉄道対策協議会におきましては、鹿島鉄道の今後の存続について、支援のあり方などを含め、鋭意協議を進めているところであり、9月中には、廃止やむなしか支援継続かの判断をすることとしております。しかしながら、沿線自治体等が今後も継続して支援をしていくためには、利用される方の増加の方向が見込めることが前提になってまいります。

今年度の鹿島鉄道の利用状況をみますと、通勤定期と定期外利用につきましては下げ止まりとなりましたが、通学定期につきましては対前年度比で10%の減と、依然として減少しておりますので、沿線の生徒会及び保護者の皆様のご協力が必要であると考えております。

つきましては、鹿島鉄道対策協議会では、今回新たに「懸賞付き定期券」による利用促進キャンペーンを展開することといたしましたので、これを機会に鹿島鉄道を是非ともご利用をいただき、その存続のためのご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

鉄道は、一度無くなると、再び整備することは困難です。地域の大切な財産である鹿島鉄道を地域の皆様に守り育てて頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。